



新年あけましておめでとうございます。
昨年中は格別のお引き立てを賜り心よりお礼申し上げます。
本年も何卒よろしくお願い申し上げます。



ものづくりインキュベーションセンター新規入居企業紹介

《令和6年12月13日入居》

モ デ ク ボ 合 同 会 社

MODEKUBO

代表社員 久保協 昌之

〒963-1165

福島県郡山市田村町徳定字中河原1-1

日本大学工学部キャンパス内

郡山地域テクノポリスものづくりインキュベーションセンター2号室

TEL : 090-3372-4824

E-mail : kubowaki@mdkb.jp

URL : 準備中

～ 業 種 ～

CFRP部品の製造

～代表者からの一言～

無人航空機や自動車等の部品を炭素繊維(CFRP)で製作する。3Dモデリングから成型まで行います。



郡山市知的財産活用推進セミナー 開催案内

郡山市産業創出課では、知的財産に関するセミナーを開催いたします。

当日は、QRコード開発者による講演や知的財産を活用する企業からの事例紹介等、具体的事例を交えた分かりやすいセミナーとなります。こおりやま広域圏内に所在する企業、関係機関の皆様、是非、ご参加下さい。

※当機構ものづくりインキュベーションセンターに入居している「株式会社カネバン」の丸本孝太郎氏が登壇いたします。

＜開催日時＞ 令和7年1月28日(火)13:30～16:25

＜開催場所＞ ホテルハマツ3階 (郡山市虎丸町3番18号)

＜セミナー内容＞

■基調講演：『社会を変えたQRコードの開発・普及と知財戦略』

株式会社デンソーウェーブ 主席技師 原 昌宏様

■事例紹介：福島県郡山地区木材木工工業団地協同組合 専務理事 伊藤 正道様

株式会社カネバン 金型課 課長 丸本 孝太郎様

■パネルディスカッション：モデレーター 専門家 増山 達也様

パネラー 株式会社デンソーウェーブ 主席技師 原 昌宏様

福島県郡山地区木材木工工業団地協同組合 専務理事 伊藤 正道様

株式会社カネバン 金型課 課長 丸本 孝太郎様

INPIT福島県知財総合支援窓口(一般社団法人福島県発明協会) 田島 隆博様

＜定員＞ ■現地参加 100名 ■オンライン参加 50名

＜参加料＞ 無料

＜参加申し込み＞ 下記URLまたはQRコードからお申込みください。

<https://www.city.koriyama.lg.jp/soshiki/121/131193.html>

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



参加申込みは
こちらから



第3回 DXセミナー 開催報告

郡山地域ニューメディア・コミュニティ事業推進協議会

12月11日(水)第3回DXセミナー「知っているようで知らない 情報セキュリティ」をオンラインで開催しました。福島情報処理センター(FIC)の三瓶裕治氏を講師に迎え、インターネットを安全に利用し、情報を正しく活用するための知識を習得しました。また、Windows10のサポート終了に伴うセキュリティリスクについても情報を共有し、リスクへの備えについても学びました。

WEBセミナーの様子



Connect2024 in Koriyama, with UDC(ハッカソン) 開催報告

11月30日(土)、12月1日(日)の2日間にわたり、郡山市民交流プラザ大会議室(ビッグアイ7F)を会場に、Connect2024 in Koriyama, with UDC(ハッカソン)を開催しました。アプリ開発を競う8チーム40名のほか、審査員、技術メンターを含め63名が参加し、オープニングセミナー(日本マイクロソフト(株)畠山氏、東京エレクトロン デバイス(株)茂出木氏)の後、「郡山市制施行100周年記念ハッカソン」にふさわしいアプリの開発、作品発表をとおして、技術交流、人材交流を行った。審査の結果、「FCOM Discovery in Koriyama」((株)エフコム)が郡山市長賞を受賞しました。



オープニングセミナー



開発風景



交流会



集合写真

郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議 第2回役員会 開催報告

12月11日(水)ものづくりインキュベーションセンター会議室にて郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議の役員会を開催しました。

これまでの事業報告と今後の事業についての説明を行い、役員の皆様の了承が得られました。

また、皆様と情報交換ができ有意義な会議となりました。



【コラム】 郡山テクノポリス地域戦略的アライアンス形成会議会員企業から

日ノ出工機株式会社

【会社創業の経緯】

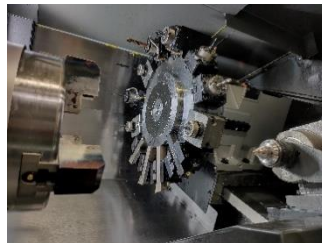
創業者である吾妻一男は昭和24年シベリア抑留から帰郷後、国から支給された見舞金1万円を手に、中古の旋盤を購入。その1台の旋盤と共に昭和25年、郡山市日出山に「日ノ出機械製作所」として創業。足踏みミシンの部品やカメラ部品に使用される部品などを製造しながら、時代の流れと共に様々な業界に範囲を拡大し、平成3年に「日ノ出工機(株)」に社名を変更。「信頼され」「期待され」「喜ばれ」を理念に、これからも歩み続ける。

【現在の事業内容】

我々は、金属を削る「切削加工」にて建機油圧部品やプラント系バルブ部品を始め、鉄道・車・半導体など様々な業界に精密部品を納入しております。ミクロン交差(1000分の1)を実現する技術が弊社の強みです。その技術を活かし、郡山市チャレンジ新製品認定をいただいた「えごま選別機 福箕」やクラシックカーとコーム(籐)を融合させた「Jeal」など、我々の技術を新たなカタチとして生み出す自社製品開発にも活発に取り組んでいます。

【今後の目標】

コロナ期以降、我々製造業の置かれる環境は非常に厳しい現状ではありますが、その中でも社内の改善活動や5S活動を活発化し、従業員の皆にとって安全で働きやすい環境を整備していくこと。それに加え、健康経営などへの取り組みも継続し、心身ともに健康でいられる会社づくりを目指していきたいと思います。また、受注拡大を目指し生産能力向上を目的に、社内の生産体制見直し・再構築に取り組む所存です。



日ノ出工機株式会社
代表取締役社長 渡辺拓美

